

2 まちづくりの取り組み

本章では、将来のまちの姿やそれに向けて目指す6つのこと、将来のまちのイメージを示します。

また、具体的な取り組みとして掲げる、プロジェクトを紹介します。



2・1 将来のまちの姿と6つの「目指すこと」

将来のまちの姿

“質の向上”に重点を置いたまちづくりを進めることにより2030年に実現する将来のまちの姿として、以下に示す「夢」かなうまちを掲げます。

“夢”かなうまち

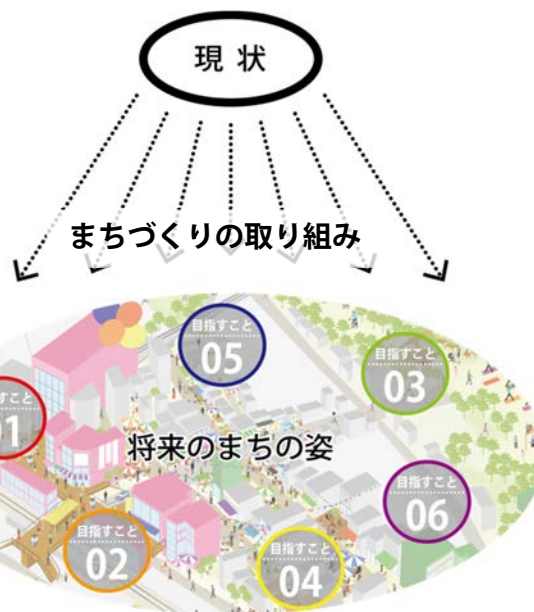
賑わいや交流に溢れ、
楽しい時間や新しいことが生まれ続けたり、
人々の出会いや活動のつながりが広がり続けるような、
まちに関わるみんなの夢がかなうまち



「夢」かなうまち」のイメージ

6つの「目指すこと」

将来のまちの姿の実現に向けて、以下の6つのことを目指してまちづくりの取り組みを進めます。



駅が快適・便利

魅力ある駅前空間や、様々な場所にアクセスできるわかりやすい交通ターミナルをつくり、駅が快適・便利なまちを目指します。

- 駅利便性満足度が上がっているか等で検証



まちに行く目的がたくさんある

個性的な店舗を増やしたり、商業だけでなく新たな賑わい機能を生むことで、駅利用者や周辺住民の来街目的を増やします。

- 中心市街地を訪れる頻度が増えているか等で検証



まちの魅力が向上しゆっくり過ごせる

魅力的な店舗・空間や、広場・カフェ等の憩いの場を増やして、まちの魅力を上げることで、ゆっくり過ごせるまちを目指します。

- 中心市街地での滞在時間が増えているか等で検証



多くの出会い・活動が生まれる

様々なイベントや活動・研究内容の発信の機会を増やし、多くの出会い・活動・新しいつながりが生まれるまちを目指します。

- 交流が増えた印象を受ける人が多いか等で検証



ライフスタイルの選択肢がたくさんある

様々な働き方や住まい方のできる職住環境を整え、中心市街地で過ごす人々・暮らす人々のライフスタイルの選択肢を増やします。

- 暮らしやすさ満足度が上がっているか等で検証



通りが快適で歩いて楽しい

歩きやすい歩行空間や散歩できるスポットを増やすことで、快適で楽しく歩けるまちを目指します。

- 歩行環境満足度が上がっているか等で検証

将来のまちのイメージ1 | エリアごとの将来のまちのイメージ

以下の“夢”を持つ4つのタイプの登場人物を通じて、将来のエリアごとのイメージを示します。

会社も自分ももっと大きく成長したい！

町田から世界へ飛躍するため、スキルアップしたい！

忙しくても充実した日々を過ごしたい！



中心市街地居住
20-30代
若手起業家

家族と一緒に楽しい時間を大事にしたい！

今しかないこの時間を家族みんなで共有したい！



郊外住宅地居住
30代ファミリー
(子ども2人)

同じ志をもったみんなとワイワイ楽しく情報交換したり、切磋琢磨しながら成長したい！

充実の学生ライフを送りたい！



中心市街地通学
10-20代
学生

共通の趣味の話題で盛り上がったあの頃のように、夫婦でもっと一緒に豊かなゆったりした時間を共有したい！



郊外住宅地居住
60-70代
アクティブシニア



ビジネス交流の機会が増えて、仕事の幅が広がってきた

駅の近くに芹ヶ谷公園のほかにも大きな広場ができて、休日の新しい楽しみが増えた



駅前で待合せがしやすくなった
駅前の大きなお店がより魅力的になってきた

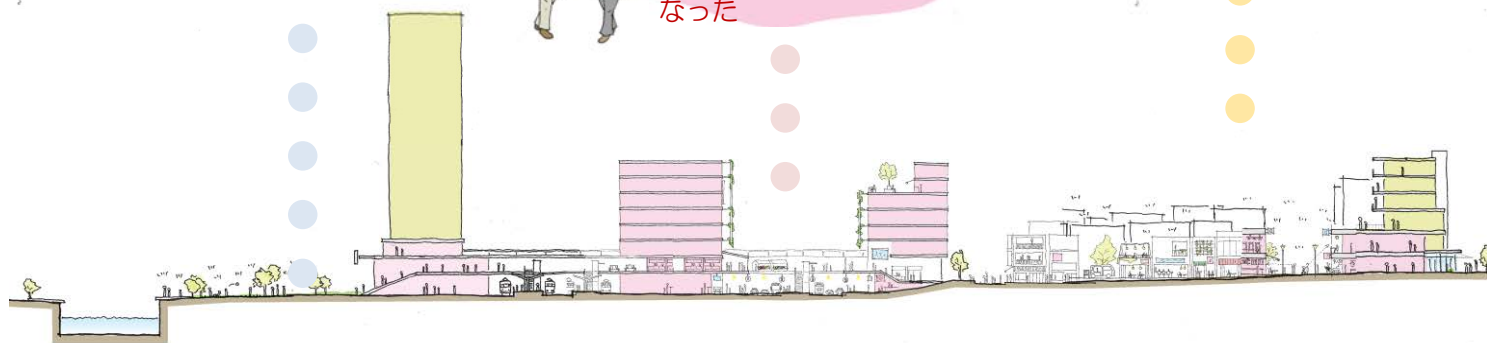


高速バスの本数が増えて、空港に行きやすくなった



商店街に个性的でおしゃれなお店ができて、買い物楽しくなってきた

休憩できる広場やベンチが増えて、心地よく買い物や散歩ができるようになった



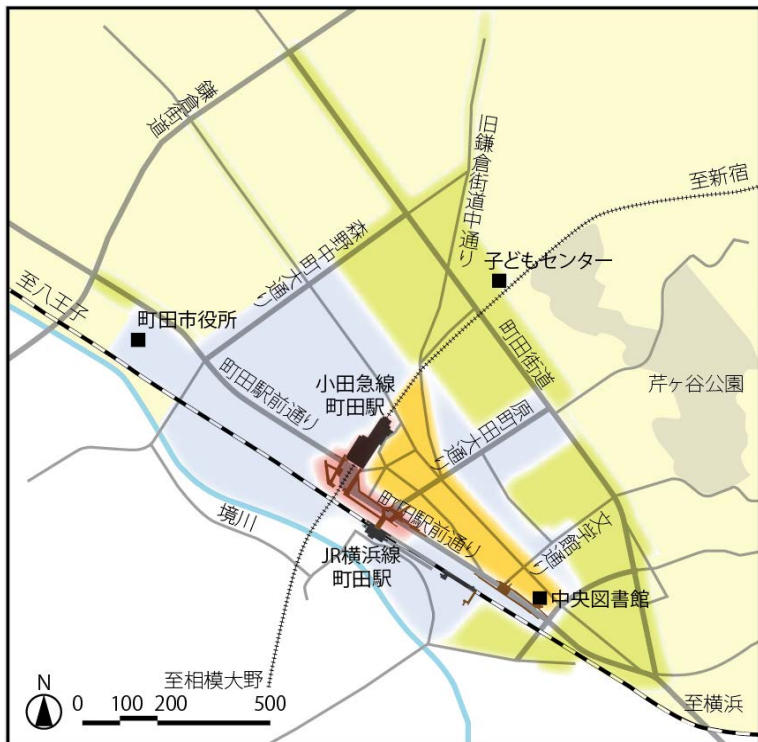
← 境川 → ← 駅南側 → ← 町田駅 → ← 駅前デッキ → ← 商店街 →

様々な機能があるエリア

駅前・大規模店舗があるエリア

商店街を中心としたエリア

エリア図



凡例

- 駅前・大規模店舗があるエリア
- 商店街を中心としたエリア
- 様々な機能があるエリア
- 都市型の居住環境があるエリア
- 快適な居住環境があるエリア

自宅の近くに自分の趣味に合った行きつけのお店ができた



新たにビジネスに挑戦する仲間が増え、いろいろな分野の情報を得ることができるようになった

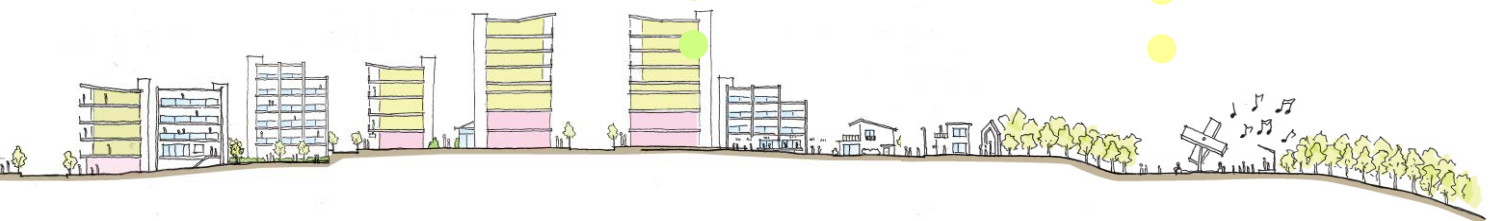
子育てのための施設や場所が増え、便利に暮らせるようになってきた



新しい美術館が増えて今まで以上に芸術に触れる機会が増えた



芹ヶ谷公園では、自然の中で音楽や演劇が多く行われ、楽しみ方が増えた



← 町田街道 →

← 芹ヶ谷公園 →

様々な機能があるエリア

都市型の居住環境があるエリア

快適な居住環境があるエリア

将来のまちのイメージ2 | 将来のまちの過ごし方のイメージ

“質の向上”に重点を置いたまちづくりを進めることで、様々な人たちが思い思いの“夢”に合った多様な過ごし方をすることができるまちになります。

まちで 住む・働く 【平日】

中心市街地に住む若手起業家のワーキングライフ

中心市街地に職場と住まいを持つ若手起業家の働き方



①

朝早起きをして近くのカフェに行き、朝食をとりつつ、ニュースを読む。



②

職場であるシェアオフィスに出勤。入居する同年代の起業家と意見交換。

③

シバヒロでの週末イベントに向けて関係者の商店主と現場設営チェック。



④

新産業創造センターに行き、引き続きイベント開催の打合せ。



⑤

そのまま若手起業家と食事することに。商店街の地元居酒屋で仕事談義。

⑥

解散後、自宅近くの行きつけバーで、マスターとおしゃべり。



まちだに 通う 【平日】

中心市街地に通う学生のまちなかキャンパスライフ

中心市街地の学校に通う学生の授業後の楽しみ方

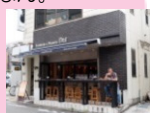


①

午前中は、電車を利用し、専門学校に登校。

②

授業後、仲間たちと近所のおしゃれなカフェで昼ごはん。



③

午後は、友達に誘われ、新産業創造センターで社会人セミナーを受講。



④

駅前で買い物後は、海外帰りの友達とターミナルで待ち合わせ。



イメージ：西鉄天神高速バスターミナル（福岡市）

⑤

商店街を少しぶらぶらし、商店街のお気に入りのお店で食事。

⑥

その後は、駅前で解散し、電車で帰宅。

登場人物



中心市街地居住
20-30代
若手起業家



中心市街地通学
10-20代
学生



郊外住宅地居住
30代ファミリー
(子ども2人)



郊外住宅地居住
60-70代
アクティブシニア

まちで子育て
【休日】

子育て世代ファミリーのアクティブ休日ライフ

休日に中心市街地で過ごす子育てファミリーの楽しみ方



① 車を駐車場に止め、線路沿いを歩いて子どもセンターに向かう。

② 子どもセンターでは、親子料理教室に参加。



イメージ：石巻市子どもセンター（石巻市）

③ パパとお兄ちゃんは、芹ヶ谷公園に移動して、一緒に体を動かす。



④ 新しくできた（仮称）国際工芸美術館で体験工房に参加する。



イメージ：町田市立博物館での体験講座の様子

⑤ 一方、ママと妹は、商店街沿いの広場でママ友と待ち合わせ、お茶。

⑥ 合流し、その後商店街で買い物をして帰宅。



まちを楽しむ
【休日】

郊外に住まうアクティブシニアの文化芸術ライフ

郊外から中心市街地に訪れるアクティブシニアの過ごし方



① 自宅からバスで中心市街地に到着。

② 駅前为中心市街地のイベント情報をチェック。



イメージ：渋谷駅観光案内所（渋谷駅）

③ ターミナルプラザで行われていたジャズイベントを見る。



④ 文学館通り沿いの雑貨屋に立ち寄ったり散策をしながら、カフェで一休み。

⑤ 国際版画美術館で展覧会を鑑賞。



⑥ 最後は、駅の近くの飲み屋で軽く一杯。ほろ酔いのまま、バスで帰宅。

2・2 “夢”まちプロジェクト



「夢」かなうまち」の実現に向けた取り組み

「夢」かなうまち」の実現に向けた具体的な取り組みとして、以下の**10のプロジェクト**を進めます。状況の変化に応じて、プロジェクトの追加や内容の変更を行います。

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト | 6 原町田大通り憩いと賑わい空間を創造するプロジェクト |
| 2 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト | 7 駅からつながる水と緑の新たな都市空間づくりプロジェクト |
| 3 周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト | 8 様々なライフスタイルを支える多機能な場を育むプロジェクト |
| 4 快適で便利な交通ターミナルをつくるプロジェクト | 9 町田発アート・カルチャーを楽しむプロジェクト |
| 5 南の玄関口のまちづくりプロジェクト | 10 まちの魅力情報発信プロジェクト |



「6つの目指すこと」と “夢”まちプロジェクト

将来のまちの姿の実現に向けた「6つの目指すこと」と“夢”まちプロジェクトの関係は、以下のとおりです。

目指すこと
01

駅が快適・便利

目指すこと
02

まちに行く目的が
たくさんある

目指すこと
03

まちの魅力が向上し
ゆっくり過ごせる

目指すこと
04

多くの出会い・活動
が生まれる

目指すこと
05

ライフスタイルの
選択肢がたくさんある

目指すこと
06

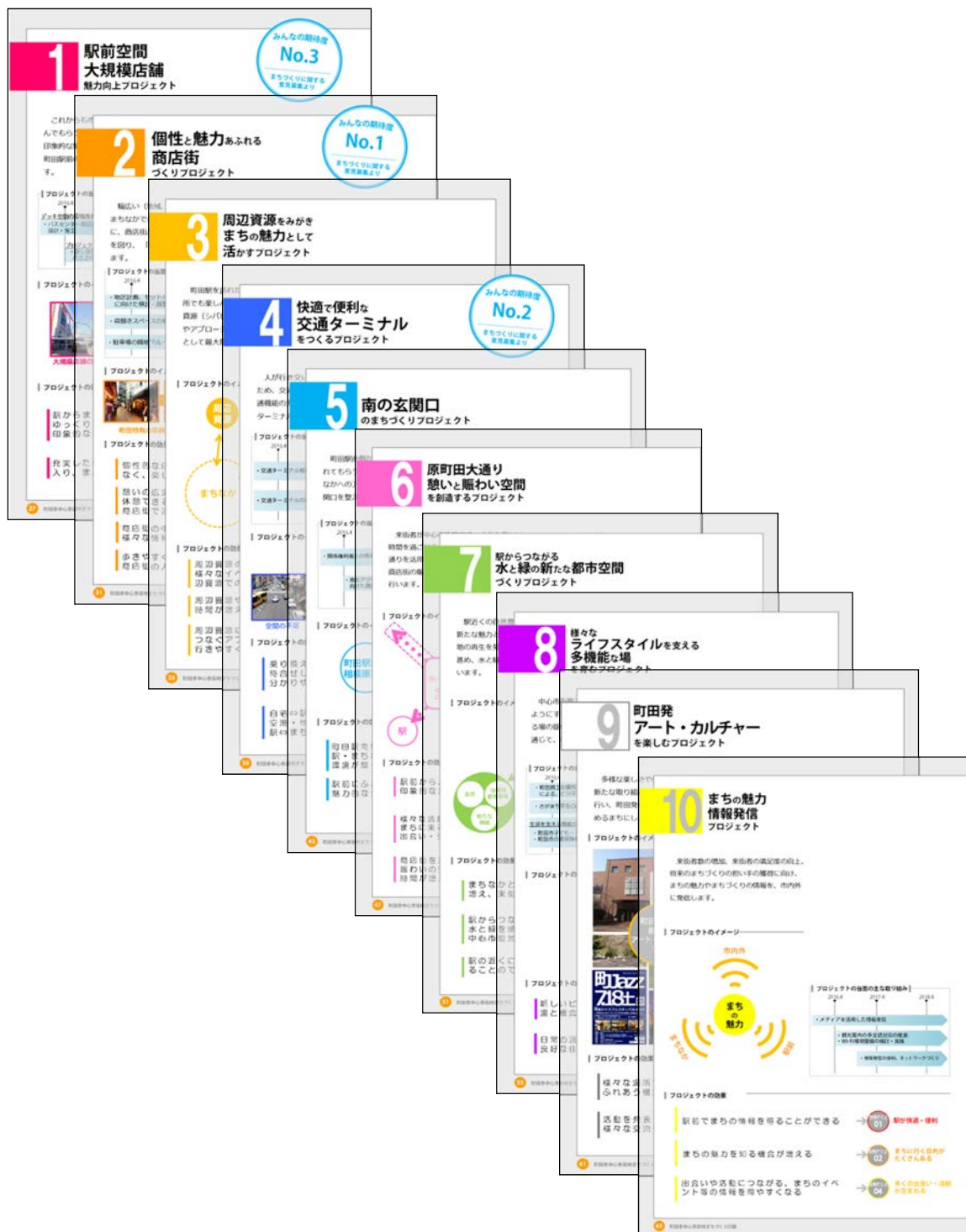
通りが快適で
歩いて楽しい



<p>1 駅前空間 大規模店舗 魅力向上プロジェクト</p> <p>みんなの 期待度 No.3</p>	<p>これからも市内外から多くの人に足を運んでもらうため、大規模店舗の魅力向上や印象的な駅前空間づくりを進めることで、町田駅前の持つ魅力の維持と向上を図ります。</p> <p>目指すこと >>>> 01 02</p>	<p>> P.27</p>
<p>2 個性と魅力あふれる 商店街づくり プロジェクト</p> <p>みんなの 期待度 No.1</p>	<p>幅広い（地域、年齢層、趣味）人たちにまちなかで長い時間を過ごしてもらうために、商店街が持つ個性や魅力の維持・向上を図り、「町田らしい商店街」をつくります。</p> <p>目指すこと >>>> 02 03 04 06</p>	<p>> P.31</p>
<p>3 周辺資源をみがき まちの魅力として 活かすプロジェクト</p>	<p>中心市街地の魅力を高めるため、「まちの魅力として活かせる場所」（周辺資源）を発掘し、その整備や活用を行うとともに、アプローチの充実を図ります。</p> <p>目指すこと >>>> 02 03 06</p>	<p>> P.35</p>
<p>4 快適で便利な 交通ターミナル をつくるプロジェクト</p> <p>みんなの 期待度 No.2</p>	<p>人が行き交い利用しやすい町田駅とするため、交通ターミナル機能の集約や広域交通機能の充実により、快適で便利な交通ターミナルづくりを行います。</p> <p>目指すこと >>>> 01 02</p>	<p>> P.39</p>
<p>5 南の玄関口 のまちづくりプロジェクト</p>	<p>町田駅南側から多くの人にまちなかへ訪れてもらうために、交通環境の整備やまちなかへのアクセスの強化を通じて、南の玄関口を整えます。</p> <p>目指すこと >>>> 01 05</p>	<p>> P.43</p>
<p>6 原町田大通り 憩いと賑わい空間 を創造するプロジェクト</p>	<p>来街者が中心市街地でゆっくりと楽しい時間を過ごせるようにするため、原町田大通りを活用し、駅前の憩いの空間づくりや商店街の賑わいを連続させる空間づくりを行います。</p> <p>目指すこと >>>> 01 02 03 04</p>	<p>> P.47</p>
<p>7 駅からつながる 水と緑の新たな 都市空間 づくりプロジェクト</p>	<p>駅近くの自然豊かな空間を中心市街地の新たな魅力として活用するために、既存団地の再生を契機として計画的な土地利用を進め、水と緑の新たな都市空間づくりを行います。</p> <p>目指すこと >>>> 02 03 05</p>	<p>> P.51</p>
<p>8 様々なライフスタイル を支える 多機能な場を育む プロジェクト</p>	<p>中心市街地で充実した暮らしを楽しめるようにするため、幅広い人たちが活躍できる場の提供や快適な住まいづくりの提案を通じて、様々なライフスタイルを支えます。</p> <p>目指すこと >>>> 04 05</p>	<p>> P.55</p>
<p>9 町田発 アート・カルチャー を楽しむプロジェクト</p>	<p>多様な楽しさや感動を味わえるように、新たな取り組み、文化芸術拠点の整備等を行い、町田発のアート・カルチャーを楽しめるまちにします。</p> <p>目指すこと >>>> 02 04</p>	<p>> P.61</p>
<p>10 まちの魅力 情報発信 プロジェクト</p>	<p>来街者数の増加、来街者の満足度の向上、将来のまちづくりの担い手の獲得に向け、まちの魅力やまちづくりの情報を、市内外に発信します。</p> <p>目指すこと >>>> 01 02 04</p>	<p>> P.65</p>

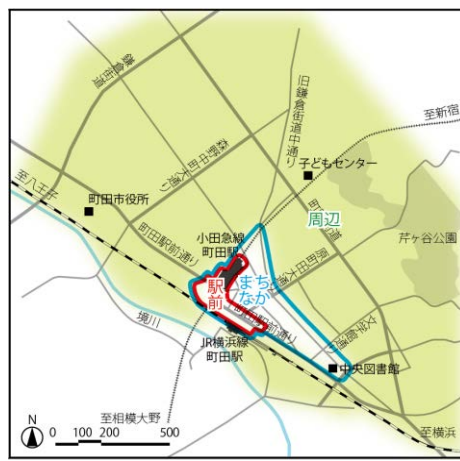
プロジェクトシート

プロジェクトの目指す将来像・取り組み・進め方を共有するため、「プロジェクトシート」を作成しました。



まちの構造について

「プロジェクトシート」では、「駅前」「まちなか」「周辺」を概ね右図の範囲とします。



- 駅前
- まちなか
- 周辺

「プロジェクトシート」の見方

「プロジェクトシート」は、下記の①～⑬を1セットとしてまとめています。

- ① 名称
- ② 概要
- ③ 実施範囲
- ④ 当面のスケジュール
- ⑤ 実施イメージ
- ⑥ 効果
- ⑦ 将来像
- ⑧ 取り組み
- ⑨ 進め方
- ⑩ 担い手
- ⑪ 用語解説
- ⑫ みんなの声※
- ⑬ みんなの期待度※

※『みんなの声』『みんなの期待度』は、町田市が「町田市中心市街地まちづくり計画（素案）」をもとに、2016年3月～4月に実施した意見募集集計結果より掲載しています。